

ETCカードについて

ETCご利用の際は、有料道路走行前に、必ずETCカードを車載器に正しく挿入しておいてください。(ETCカードが挿入されていないと、料金所にてETC車両と認識されません。)

⚠ 注意



ETCレーン直前や通過途中に、ETCカードを挿入しない

カード確認に時間が必要なため、ETCレーン直前や通過途中にETCカードを挿入してもバーが開きません。

禁止



入口と出口では、必ず同じETCカードを使用する

入口と出口で異なるETCカードを使うと、料金が正しく処理されません。



有効期限を経過しているETCカードおよび発行元が無効としたETCカードは使用しない

「ETCが利用可能です」と音声案内されますが、料金所で開閉バーは開きません。(車載器では、ETCカードの有効期限および無効情報は認識できません。)

禁止

お願い

ETCカードは精密な電子部品（LSIチップ）を搭載しています。取り扱いによっては使用できなくなることがあります。

- ETCカードを曲げたり強い力を加えないでください。
LSIチップが割れたり、配線が切れたりして使用できなくなります。
 - ・カードをズボンのポケットなどの曲がりやすい所で携帯しない。
 - ・カードを小銭などの固いものと一緒に携帯しない。
 - ・分解・改造はしない。
 - ・車載器に無理に押し込んだり、引っ張ったりしない。
- ETCカードに静電気は禁物です。
ETCカードのコンタクト面に静電気が加わるとLSIチップの回路が破壊されて使用できなくなります。
 - ・カードのコンタクト面に手や物を触れない。
 - ・カードをテレビなど帯電しやすい物の上に置かない。
- ETCカードに熱は禁物です。
ETCカードの本体はプラスチックでできています。高温下の車内などではカードが変形し、使用できなくなります。
 - ・カードを車の中に保管しない。(特にダッシュボード上、および車載器本体への放置)
- カードをぬらさない。(飲食物などで汚れた場合は、柔らかい布で拭き取ってください。)
- ETCカードの紛失、破損および変形した場合は、直ちにその旨をETCカードの発行元に連絡してください。

■ 本機前面

エラーインジケータ(赤色)(※16ページ)

- エラー発生時に点灯します。

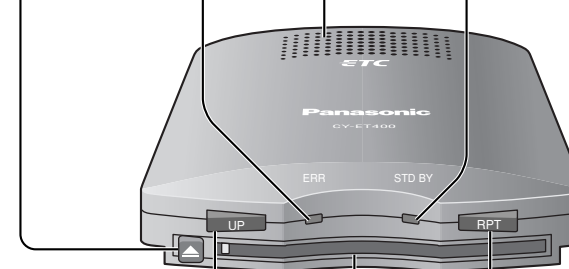
スタンバイインジケータ(緑色)(※16ページ)

- ETCカードが挿入され、装置が利用可能状態になったとき点灯します。
- ETCカードが挿入されていないときは、電源が入っても点灯しません。
- 利用履歴モードへ移行した場合、点滅します。

EJECTボタン(※11ページ)

- 押すと、ETCカードが取り出せます。

スピーカー



UPボタン(音量)(※12、13ページ)

- 音量(4段階:レベル1~4)を選択します。押すごとに1段階ずつアップし、レベル4(最大)の次はレベル1(最小)になります。
- 利用履歴モードでは、古い利用履歴から順番に新しい方へ1件ずつ出力されます。

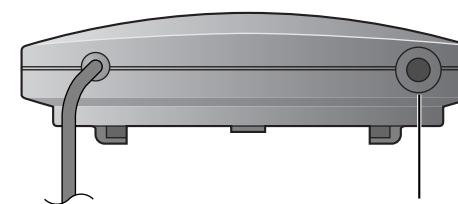
RPTボタン(音声再生)(※12、13ページ)

- 直前に出力した音声案内・案内音を再度再生します。
- 利用履歴モードでは、新しい利用履歴から順番に古い方へ1件ずつ出力されます。

ETCカード挿入口(※10ページ)

- コンタクト面を上にしてETCカードを挿入し、ロックされるまで押し込みます。

■ 本機後面



製造メーカー検査用端子
(さわらないでください。)